※社外向けの「PCアイ」はPDFファイルにて掲載いたします。クリックなどの操作は不可となっております。予めご了承ください。

NTTPC
社内広報誌
PCアイ
毎月19日発行（トークの日♪）

今月のＩＮＤＥＸ

バックナンバー
過去のPCアイはこちら

2018年8月20日号の内容は：

- ■【特集】「デジタルトランスフォーメーションコンテスト」
- ■新・本部長ずインタビュー！
- ■ひとりひとりの働き方改革
- ■育休なう！
- ■カトちゃんと学ぶ「デザイン思考」
- ■【最終回】神田だより
- ■突撃レポート！美人広報員が行く！
- ■特別編　三澤＆楠本アイ！
- ■短期集中講座（法務考査発！）
- ■CSRの森
- ■サクライ図書館　今月のおすすめ
- ■NTTPCドキドキリレー
- ■ビバ！ヘルシーライフ
- ■オリンピック・パラリンピックを楽しもう！
- ■イベント・セミナー
- ■経営会議より
- ■発令（採用・転入）の紹介
- ■PCアイ閲読率
- ■アンケート♪
- ■編集後記

▲ページTOPに戻る

祝
最優秀賞
受賞
NTTPC.make
社内コンテスト第４弾

【特集】「デジタルトランスフォーメーションコンテスト」（イノベーション部門）

≪社長にご報告≫

8月2日（木）。田町（グランパークタワー）にて開催された「デジタルトランスフォーメーションコンテスト」の決勝戦。今回で4回目を迎えるこの大会は、NTTCOM及びグループ会社（国内連結13社）の皆さんが参加します。
なんと、NTTPCから参加した、「NTTPC.make」チームがみごと、最優秀賞（イノベーション部門）を獲得しました。メンバーは伊藤大樹リーダーを筆頭に、組橋祐亮さん、石井菅仁さん、チョウ ギョウナンさん、釘宮大輔さんという、若手のドリームチーム！
受賞に至るまでのお話を伺いましたので、紹介します。

【ボディマネジメントに着眼した理由は？】

≪発表の様子1≫

日常の課題についてブレストをしている中で、多くの人に課題認識がありそうだと考えたのが始まりです。
社内の方々などへのヒアリングを通じて、自宅でトレーニングをしている（していた）人が、正確なトレーニングフォームで実施できていないことに不安や課題を感じていることがわかり、技術で解決しようと考えました。

【ズバリ、今回の技術の特長（魅力）は何ですか？】

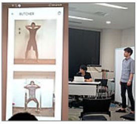
≪発表の様子2≫

特長は大きくは4つ：
【1】ニューラルネットワークによる骨格検知の実現
【2】Deep Learningをモバイル端末上で動作
【3】身長差やカメラからの距離に依存せず骨格差異を算出
【4】Material Designの活用

“自宅で結果にコミットする”
パーソナルホームトレーナー
NTTPC.make
DigiCom

【1】機械学習の1つであるニューラルネットワークの手法を用いて、入力画像から人の関節などを含む骨格に関する特異点を、抽出する仕組みを実現しています。今回のコンテストでは、このニューラルネットワークの技術を活用することによって、Kinectなどの特殊なハードウェアを用意することなく、一般的なカメラのみで骨格を検知することを可能にしています。

≪発表資料≫


≪発表の様子3≫

≪発表の様子4≫

【2】大量の計算リソースが必要とされるDeep Learningの処理を、モバイル端末上で動作できるように実装しています。NTTPCでもGPUサーバーを取り扱っていることから、Deep LearningにはGPUの計算リソースが必須であるという認識をお持ちの方も少なくないと思います。
今回はそのDeep Learningの処理をモバイル端末上で動作させるために、Tensorflow Liteと呼ばれる"学習済みモデルを圧縮変換する技術"を利用して、モバイル端末上での動作を可能にしました。これにより、クラウドと端末間のネットワーク遅延を回避したリアルタイムな処理の実現と、モバイル端末のリソースを有効活用したクラウド基盤を利用することで、コスト削減を実現しています。

【3】それぞれの被写体の身長とカメラとの距離の問題を解決するべく、お手本となるトレーナーの骨格データと、実際にトレーニングをするユーザーの骨格データを、内部で比較し、動作の差異を正確に検知する処理を、重心やベクトル演算を用いて実装しています。

【4】スマートフォンアプリのデザインにもこだわり、Googleが提唱しているMaterial Designを活用して、直感的に分かりやすいデザインと操作性の向上を実現しています。昨今ではユーザーの利用満足度の観点から、デザインも大きなウエイトを占めるため、ユーザーが使い易いやすいインターフェースを実装するのは、サービス提供者としては必要不可欠な要素です。

このように今回のチーム開発では、実際のサービスとしてユーザーに利用されることを想定して、開発に挑みました。

【開発の苦労した点は？】

現業と並行し限られた稼働で可能な限り高いレベルを実現すること、そして、チームとしてスマホアプリの開発経験が無かったことで、アプリやデバイスのトレンドから開発方法までを勉強しながら開発することに苦労しました。
最新のスマホアプリ開発技術、デザイントレンドなどの情報を調べつつ、さらに先端的な情報までを収集しながら作り上げることは、苦労も多かったですが新しい発見も多く、このコンテストを通じて成長できたと実感しています。

店舗の無い新業態が出現

通わないジム、今後注目

スポーツ庁長官

「健康社会の普及促進へ70億円の予算を計上」

≪将来こんな新聞が！？≫

【「通わないジム」の効果のほどは？】

デモ機が1台しかなくまだ実践できていないので、効果を検証できていません…笑。
シャイニングアークスのポスターに映る選手のボディを見て、ゴールイメージは鮮明です。

≪記念撮影！？≫

【現在の課題と今後の展開】

今回のコンテスト用に開発したアプリケーションをベースに、マーケットインまで考えています。サービス化における課題は、コアとなる骨格検知と骨格の差異検出の精度向上です。コンテストでは、スクワット1つのパターンしか実施していないため、その他のトレーニングでどれくらい上手く検出できるか検証し、改善を図っていく予定です。今後は、コンテスト時に検討したフィットネスクラブ事業者などとのパートナー開拓と、世の中にリリースするための開発を進めていきたいと考えています。

【伊藤リーダーによる、喜びのコメント】

「結果にコミットする」というタイトルの通り、優勝という結果にコミットできて嬉しく思います。
個性の強いメンバーが多く、議論は常に白熱していたので、普段の業務にはない刺激的な時間を過ごせました。仕事でワクワクするという感覚を今後も大事にしていきたいと思います。
コンテスト優勝に留まらず、マーケットインを目指して引き続き頑張ります。
The best way to predict the future is to invent it!

三澤本部長より、メッセージが届きました！
チームNTTPC.makeの皆さん、優勝おめでとうございます！！！
私は予選会を拝見しましたが、「着眼点」「戦略ストーリー」「デモコンテンツ」「プレゼン」の全てにおいて、他を圧倒していたと思います。期間が短いなかで素晴らしい発表を準備し、NTTPCのプレゼンス向上にも貢献した皆さんに感謝しています。
次は、いよいよ「サービス化」ですね。一緒に頑張っていきましょう！

この記事は
☐いいね　☐参考になった

Comments

▲ページTOPに戻る

新・本部長ずインタビュー！
テクノロジー&オペレーション開発本部
山崎本部長
サービスクリエーション本部
三澤本部長

7月からCTO体制がなくなり、新たに、山崎本部長（テクオペ）と三澤本部長（サビクリ）が就任されました。
早速、お二人にお話を伺いましたので、皆さんに紹介します。

【ズバリ「求める人財」とは？】

山：いやー、いきなり難しい質問（笑）。基本的には、社外に目を向け、売れるサービスを作ってくれる人ですね

三：そして、自分のやりたいことを持っていて、それを実現してくれる人。それがNTTPCが求めているものだと考えています

山：そういう意味では、情熱をもって仕事をする人、そして自ら積極的に上に攻め、我々に対しても「このままじゃマズいっすよ」と、言ってくれるような、社内を動かしてくれる、そんな人財がたくさん育てばいいですね

三：本当にそうですね。自分からやりたい仕事をやるのが、NTTPCの社員らしいです

山：上から言われて「でも、本当は違うのにな…」と仕方なく仕事をしている、というのはよろしくないです。もし我々が間違っていたら、遠慮せずにそう指摘してほしいです

三：本当にそうですね。そういう営みをすることで、社外でも通用する人財になります。それがNTTPCの社員としての「価値」になると強く思いますね

山：社内でもBC営業を強化するために、今後「Jr. エヴァンジェリスト」という存在が出現しそうです。今回のデジコン（略称）で最優秀賞を受賞したNTTPCのチーム（NTTPC.make）も、そういった彼らの色がにじみ出ていましたね

【「求める人財」を育成するために、心がけていることを教えてください。】

山：今までの反省もあり、僕が先にしゃべったら、社員が言いたい意見を言いにくくなるかもしれないので、そうならないように気を付けています

三：皆さんから上がってくる声を、可能な限り活かそうと考えています。「成功しそうか、失敗しそうか」ハッキリ分からない時代なので、皆さんから出たアイデアを、オッサンの価値判断だけで決めるつもりもありません。積極的にやりたいことをやってほしいと思います

山：また、お客さまと一緒にトライ＆エラーを繰り返していかないと、前に進めませんよね。「失敗を恐れるな！」とは言っても、どこかで皆さんは失敗を恐れて「叱られるんじゃないか」っていうのを感じています。僕はまだ信用されていないのかな？　逆にどうしたら信用してもらえるのか、誰か教えてください（泣）

三：失敗するということは、自分がやりたいことを持っているということ。他社よりも先に失敗したほうが、勝つ時代じゃないかと感じています。どうせやるのなら、他社よりも先に失敗して、その失敗を繰り返さないことで最終的には成功するはずです。こういうことができるのが、NTTPC！

山：ベンチャー企業の世界でも、100のうち1つしか当たらないことをってやっているはず。それと同じことを我々もしようと思っています。昔のNTTPCってそんな会社だったって聞いています

三：そうですね。今よりも個性派集団だったかもしれませんね（笑）。コレやりたい！　と自由な発想でグイグイと前進する人が多かったかもしれません

山：アリーナ（略称）やシブハイ（略称）と言われているものも、そういった時代に生まれてきたものなんですよね

三：今だからこそ将来のために、新しいことをチャレンジしてほしいです。我々も実現するように、お金のことや決裁がスムーズにいくように支援しながら、やりやすい環境を作っていきます

山：全員が全員クリエイティブに、、、ということではなく、そういった活動をしている人たちがいるというのが大切。前述したデジコン（略称）などは、若い担当者たちが自主的にどんどん前に進んでいる理想的なカタチ

三：そういったNTTPCらしい人財が増えればと強く願っていますし、何かの障壁があるのなら、我々も積極的それをサポート・支援していきます。前述しましたが、やりたいことをやれる会社、それがNTTPCです

山：最近「フロー状態」という言葉がありますが、社員がそんな状態で仕事ができるには、我々がどうあるべきか、真剣に考えています

三：私も同じく、そういった社員を一生懸命支援していきます

【今後のビジョン・展開、もしくは力を入れたいジャンル（分野）などあれば、教えてください】

三：細かいジャンルというよりは、みんなで新しいものを一緒に生み出していきましょう！　につきますね。それを実現するには、スピードを最優先しなくてはいけません。そして意思決定のスピードも必要です。個々の「こういうことしたい」を決めて実行し、失敗したら、それを糧に次に進むことを継続することが大切。これがNTTPCの「価値観」なのかな、と思います

山：現在、アジャイル開発が進められていますが、このプロセスもまた全社の仕事のやり方として、非常に重要です。我々ができるのは、そういった仕事のやりやすさというプロセスを作っていくことです。でもまだ我々にも足りないことがあるはずです。それが何なのか、わかる方教えてください（笑）

2人：CTO体制が終了し、本部長2人体制になり、仕事を進める上で全て両本部長に説明するというのは非効率と考えています。二人は「蜜蜜のカンケイ」（笑）なので、どちらかに情報を入れてくれれば、大丈夫ですよ！！

★お二人へのファンレターはこちら

この記事は
□いいね　□参考になった

Comments

ひとりひとりの働き方改革

▲ページTOPに戻る

各部の取り組み≪経営企画部≫

お話を伺ったのは：濱竹課長

只今、奮闘中！

【取り組みの実績と概略】
経営企画部はOH部門として社内各部署に対しさまざまな協力をお願いしている部門です。
その観点から「働き方改革」においては自部門・自担当の業務効率化のみならず、協力してくださっている各部署までもスコープに含め検討し、取り組んでいます。
直近では情報プロセス推進室が全社DX化の旗振り役となり「社内ITビジョン」の中でクラウドサービスの利用ガイドラインを示すなど、世の中にでている便利なツール（SanSan、Kintone、Zoom、Slack等）の社内活用を推奨しています。
経営企画担当も効率的かつ迅速・適切な意思決定に向け、経営会議付議基準の見返し等、定期的に社内ルールの見直しを実施しています。
制度面の整備だけでなく各種ツール活用についても積極的に取り組んでいます。
人材開発担当は研修の申請においてKintoneをいち早く導入し、社員からの手軽な申し込みを実現しました。
経理担当、資材担当においても従前よりWinActor（UMS）を活用し伝票処理を自動化しています。

【期待される効果、今後の展開】
引き続き経営企画部は全社目線で「働き方改革」に取り組んでいきます。
第一に社員の方々に対し簡単・シンプル・便利な事務処理・手続き環境を継続的に提供していきたいと考えています（次の通り）。
・経営会議のWebエントリー受付化（Kintone　8月）
・旅費申請システム（Concur）の導入（10月）
・物品（PC、携帯）管理ツールの導入（Kintone　8月）
・commall@web（オフィス用品購入）の導入（7月）
・BizLinkChat＆CoToha を活用した社員からの問合せ対応（下期）
・事業計画策定プロセス・月次プロセス等の簡便化等（下期）
・各種紙申請の廃止（随時対応）
（HCMシステム導入：7月、駅すぱあとWeb導入：8月、税扶養親族異動申請、扶養手当申請、給与振込先口座変更申請、単身赴任手当申請、帰郷実費申請、通勤費申請等）

「最近社内の事務処理・手続きが楽になったなぁ」と社員の方々に言ってもらえるよう頑張ります。
また、在宅勤務制度の事由拡大、フレックストライアルといった「働き方改革」を促進させる制度改革についても9月に実施します。
一つ一つの取り組み効果は小さいかもしれませんが、個々の取り組みを積上げることによって全社員の「働き方改革」へ貢献します。
（経営企画部一同）

この記事は
□いいね　□参考になった

Comments

育休なう！

▲ページTOPに戻る

★一部社内限定コンテンツ★

はい、みなさまお待たせしました。不定期にて、育休取得中の仲間の奮闘ぶりを紹介しています！！
今回はサビクリ・2サビの新井さんがご登場！
これから育児休職を取得予定の方も多いはず。ぜひ参考にしてくださいませ！

育休中に聞く！
4つのしつも〜ん！

【新井智絵さん】

近況など教えてください

昨年の11月初旬に産休に入り、12月末に出産をしました。
最近は、子どもが『ずり這い』で移動し、つかまり立ちの練習を始めたので、ますます目が離せなくなっています。離乳食の開始など、子どもの日々の成長を楽しみながら、過ごしています。

実際に取得してギャップはありますか？

産休前のほうがイメージとの違いが大きかったです。
産休ぎりぎりまで、元気に過ごせると思っていたのですが、悪阻（つわり）の悪化などで急に沢山休んでしまいご迷惑をかけてしまいました。ですが、会社の制度の活用や、職場の皆さんがとても暖かく対応してくださり、何とか乗り越えることができました。
結果、無事に出産し、本当に感謝しています。

会社とのコミュニケーションや情報収集は？

基本的には電話や携帯メールでやり取りをさせてもらっています。
悪阻で休んでいた頃から、産休・育休の現在まで、適宜課長からご連絡をもらい、会社の様子や情報がわかったのは、心強かったです。産後すぐは、人材開発担当の方と必要な書類の提出について、やり取りをさせてもらい、不安も無く過ごすことが出来ました。
また産後2〜3ヶ月の頃に一度会社に遊びに行き、その際、皆さんとランチが出来たのは、楽しかったです。

会社の仲間に伝えたい！

NTTPCは、出産・育児面で制度が充実した環境だと思います。
沢山の女性が育児と仕事を両立しているということもあり、安心して育休に入ることが出来ました。復帰後は、育児の先輩方を見習いながら、頑張っていきたいと思っていますので、宜しくお願いいたします。

この記事は
□いいね　□参考になった

Comments

カトちゃんと学ぶ「デザイン思考」

教えてくれるのは、
加藤（悠）せんせつ

▲ページTOPに戻る

★今回は社内限定コンテンツ★

▲ページTOPに戻る

【最終回】神田だより

長らく掲載を続けてきた神田だよりですが、西新橋へのお引越しに伴い、最終号を迎えることとなりました。
今回は、お世話になった神田ビルへの思いを語ってもらいます。

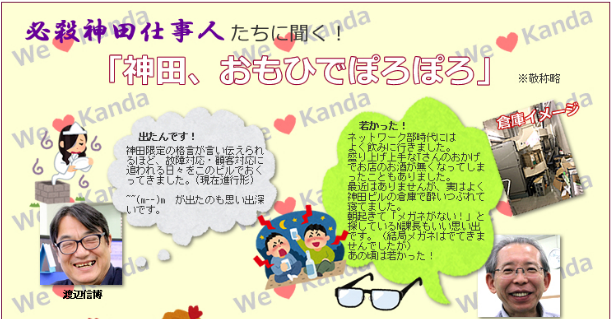
【神田New Face紹介！「5月に来たのに、もうお引越し！」】

Before
After

髙橋京子（きょうちゃん）
出身：千葉
趣味：ごはん屋さん巡り、読書
休日の過ごし方：友達と遊ぶことが多いです
好きな食べ物：カレー
自分の特徴：とにかく食べることが好き
業務：pythonでソフトウェア開発を行っています
PR：明るく元気に頑張ります！

・・・・・・・・・・

神田勤務歴が長い6名に神田の思い出を伺いました。
さらに知りたい方は、西新橋で見かけた際にお話を伺ってみてください♪



必殺神田仕事人たちに聞く！
「神田、おもひでぽろぽろ」　※敬称略

出たんです！
神田限定の格言が言い伝えられるほど、故障対応・顧客対応に追われる日々をこのビルでおくってきました。（現在進行形）

~~(m--)m　が出たのも思い出深いです。

渡辺信博

若かった！
ネットワーク部時代にはよく飲みに行きました。
盛り上げ上手なTさんのおかげでお店のお酒が無くなってしまったこともありました。
最近はありませんが、実はよく神田ビルの倉庫で酔いつぶれて寝てました。
朝起きて「メガネがない！」と探しているN課長もいい思い出です。（結局メガネはでてきませんでしたが）
あの頃は若かった！

中尾勉

井上裕二

おいしくて！

大手町の某Rさんの引っ越しに駆り出されて大変だったことかなー。
そのときに出された「から揚げ弁当」がおいしくて。
Rさんとは本当に色々ありました。

本村伊知朗

バルブを閉めて！

監視システムの故障対応で2徹したことや、水道管破裂で全身ずぶ濡れになって水道管のバルブを閉めたことなどですね。
ちんどん屋さんがみれるのも神田ならではですね。

仲田武志

神田（土地全体）といえば

駅近ながら新橋より人が少なくていいですね。
徒歩数分県内にグラウンド・プール・図書館・公園があり充実しています。
西口商店街やガード下や老舗店など、安くておいしい居酒屋が多いのも魅力です。
（神田では居酒屋派閥があったりなかったり…?）
歴史のあるお店もいくつかあり、古き・新しきが混在する面白いところです。

ここがすごいよ神田ビル

1階トイレの手前のドアのなかに超巨大な電話関連設備があります。（入りたいときはNTTの人に入れてもらいましょう）
１階は昔NTT営業窓口だったので間取りが変わっています。

昔は年代物のエレベーター（閉まるボタンの無い）でしたが新しくなりました。
ガス室という名の部屋があったり、謎の部屋がいくつかあります。電電時代の名残で食堂・理容施設・風呂場を完備していました。（下の旧食堂の写真を見てね）

浅尾大輔

1階オフィスの天井
ちょっと怖い厨房

神田限定格言集

「楽しいな、みんな集まるイベントは♪
憑いて回るは大規模故障」

「『故障なし！』言葉にするたび、なぜか出る」

«旧食堂1»

«旧食堂2»

«旧食堂3»

«旧食堂4»

神田の魅力は伝わったでしょうか？
一度足を踏み入れたら、あなたも虜になるかもしれません…！？

この記事は
□いいね　□参考になった

Comments

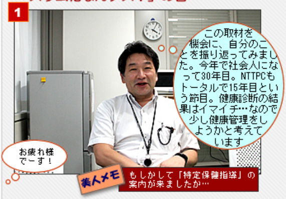
突撃レポート！美人広報員が行く！

▲ページTOPに戻る

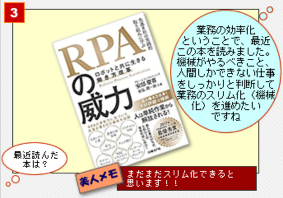
毎月、担当広報員の独断と偏見で、社長を始め気になる方を紹介するコーナーです。
今回は、営業本部・営業推進部の瀧澤部長を突撃してきました。
お酒にまつわるエピソードが多い部長ですが、恐ろしいので、あえて聞きませんでした。（笑）
どんな展開になったかは、いつもの4コマで。では、どうぞ！

※突撃してほしい方がいらっしゃる方は、リクエストお待ちしてます！
（本ページ末尾のアンケートにご記入ください）

「スリム化なんデス！」の巻


1
この取材を機会に、自分のことを振り返ってみました。今年で社会人になって30年目。NTTPCもトータルで15年目という節目。健康診断の結果はイマイチ…なので少し健康管理をしようかと考えています
お疲れ様でーす！
美人メモ
もしかして「特定保健指導」の案内が来ましたか…

2
運動不足解消のため、毎朝30分間、愛犬と散歩をするようにしています。子どもも大きくなったので、今後は夫婦でトレッキングや登山にもチャレンジしたいですね！
愛犬のマリー君！
美人メモ
今年の夏は暑いので、秋のタイミングですね！


3
業務の効率化ということで、最近この本を読みました。機械がやるべきこと、人間しかできない仕事をしっかりと判断して業務のスリム化（機械化）を進めたいですね
最近読んだ本は？
RPAの威力
美人メモ
まだまだスリム化できると思います！！

4
ということで、「体と業務のスリム化」が、今後の課題になりましたね！
美人メモ
そこでまとめましたかっ！

この記事は
□いいね　□参考になった

Comments

特別編 三澤&楠本アイ！～走れないけど人に強い～

▲ページTOPに戻る

ShiningArcsは、毎年この時期は北海道での夏合宿。
そして、いつものように自主的&勝手に合宿に参加したのが、元ラガーマンの三澤サビクリ本部長&楠本営業副本部長。
ダメ元でレポートをお願いしたら、即快諾！　ということで、今回だけの特別編をお楽しみください。
（レポート：楠本営業副本部長）

8月5日（日）北海道北見市の「東陵公園球技場」で行われた、ShiningArcsとヤマハ発動機ジュビロとの試合を見学して来たので、レポートしてみる。
と言っても、つい試合に入り込んでしまうので、完全に選手の視点となっていることを先に断っておく。
また、特に2セット目は本当に選手として試合に臨んでいるような感覚だったこともあり、感情が入った文章になってしまったことを謝っておく。

～◇～◇～◇～

《クリックで拡大》

今日はこの夏の北海道・津別合宿の集大成の練習試合だ。40分、3セットの変則マッチ。
そんなこと関係ない。やってやる。

1セット目、キックオフからボールをキープし、最後はWTB**「羽野（オリンピック代表）一志」**がトライ。
続いて10分、CTB**「シェーン（童顔）ゲイツ」**が相手と競りながらもインゴールでボールを押さえ込む。
ゴールも決まって12-0。その後、取られては取り返す展開となり、結果、1セット目は31-21で勝った。

《スペシャルフォト》

俺は2セット目のスタメンで4番左LOだ。俺のポジション。誰にも譲らない。
ラグビーは団体戦、15人対15人。だが、プレイの瞬間瞬間は個人対個人の戦いだ。練習試合だからとか、怪我をしない様にとか言う考えは1mmも無い。俺は今日のヤマハとの試合に己の全てを掛けて臨む。全身全霊で。

個人的に敵も決めている。俺の対面、ヤマハの5番LO、デューク・クリシュナン。198cm、125kg。
この怪物は、それでも100mを12秒弱で走りきる。

やってやる。
怖い。怖い、でもやってやる。

何故か判らない、涙が止まらない。感情が高ぶっている。
下唇に違和感を覚え、手の甲で拭うと血が付いている。無意識に下唇を噛んでいたんだろう。いつもそうだ。
この試合が最後の試合になるかも知れない、次は出られないかもしれない、俺がやらないと地球が滅亡してしまう。そう考えて気持ちを高めて来た。

≪クリックで拡大≫

レフェリーが左手で笛を口に、そして右手を上げる。快晴の空に虹色の甲高い汽笛が鳴り響く。ヤマハボールでのキックオフ。SO「マット・マッガーン」が体を捩じりながら右足を蹴り上げた。2セット目の試合開始だ。

変則回転をしながらボールが22mライン手前の俺のところに向かって来る。
タックルに突っ込んで来る相手FLを視界の端に捉えつつ、ジャンプしてボールをキャッチ。着地と共に下っ腹に強い衝撃を受ける。タックルをまともに受けたが、既に俺の左脇にはチームメイトの1番PR**「上田（生意気）竜太郎」**が、右脇には6番FL**「牧野内（男前）翔馬」**がサポートについている。
そのまま両チームが入り混じってラック状態に。だが、ボールはコントロール出来ている。

≪クリックで拡大≫

3分、SO**「友井川（引退希望）拓」**がトライ。幸先の良いスタートだ。だが、やはりヤマハのFWは強い。
ラックはまだしも、ここぞと言うところではスクラムもモールもコントロールされてしまう、、、。
立て続けにヤマハに2トライを許すも、最後は13番CTB**「石橋（仕事中は就寝中）拓也」**が右サイドにトライ。
2セット目は14-14。クリシュナンの突進を止める事が出来た。他にも良いタックルを決める事が出来た。ラインアウトも十二分に競り合えた。そして早いブレークダウンからよく走った。（つもりだ）

充実感でいっぱいだ。疲労と湧き上がる感激でベンチに戻る足元もおぼつかない。年下の7番FL**「金（キャプテン）正奎」**から「Good Job！」と声を掛けられる。何か嬉しい。

3セット目はベンチでクールダウンしながら見学。取って取られてだが、最後はヤマハ ボールのラインアウトからモールの中でボールを奪い返し、6番FL牧野内がトライ。ゴール も決まって12-10に。残り時間は、ヤマハの怒涛の攻撃を反則する事無く逃げ切り、3セット合計　57-45で勝利！

≪スペシャルフォト≫

～◇～◇～◇～

この試合は津別合宿の総仕上げの位置付けだったが、とても良い内容だったと思う。
反則も少なく、戦略通りの動きが出来た。だが、スクラムとモールの安定はまだ課題だ。
また、全体的に「声」はヤマハの方が出ていた。声を出すことで更に気合が入るものなので、この点も反省点だ。

今後4週間、課題に向き合い、8月31日（金）のトップリーグ開幕、神戸製鋼コベルコスティーラーズ戦に臨む。

この記事は
□いいね　□参考になった

Comments

短期集中講座（法務考査再発！）

▲ページTOPに戻る

★社内限定コンテンツ★

CSRの森

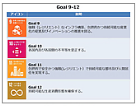
▲ページTOPに戻る

トップリーグ2018-2019シーズンのシャイニングアークスサポーターズ倶楽部の会員募集が始まりました！
今シーズンも個人会員がなんと800円で入会できます！
公式戦全試合対象の無料チケットなどお得な入会特典を用意していますのでぜひご入会ください！
▼ご入会はこちらから！

継続して、SDGs（Sustainable Development Goals）を数回にわけて紹介していきます。

Goal9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、Goal10「人や国の不平等をなくそう」「Goal11「住み続けられるまちづくりを」Goal12「つくる責任 つかう責任」になります。を詳しくはこちらをご覧ください。

また、総務省サイトのGoalに関するターゲットと指標（仮訳）もありますので、合わせてご覧ください。


Goal 9-12
Goal 9
Goal 10
Goal 11
Goal 12

≪Goal9-12≫

＜みなとパンの日　7月31日（火）＞

いやー、この日も暑かった。でも、みなとパンの日なら、外に出なくても大丈夫！
西新橋1階ロビーで、お昼ご飯が揃います。
カレー・サラダは、予約でどうぞ。おやつのクッキーまでばっちりです！
今回も、たくさんお買い上げくださり、本当にありがとうございます。
8月は、ちょっと変則で、29日水曜日の開催です。お間違いなく！

ありがとうございます！

＜お知らせ・掲示板＞

●今年もやります「チャリティ古本市」。古本、集めてまーす！　！
開催日は、10月16日（火）11時～19時、場所は、ご存知新橋鳥森口徒歩1分の桜田公園です。自宅には、古本がいっぱい！　というアナタ、不要となった古本を総務担当（13階・米倉）まで、持ってきてください。（10月12日（金）まで）
売上金は、全てみなと障がい者福祉事業団が行っている、障害者総合支援法事業をはじめとする障がい者福祉に役立てられます。よろしくお願いします。

この記事は
□いいね　□参考になった

Comments

サクライ図書館　今月のおすすめ

▲ページTOPに戻る

ますます人気のこのコーナーは、楽しみにしている方も多いはず。
毎月このコーナーでは、サクライ館長（法務・桜井主査）のオススメ書籍を紹介します。
館長からのポイントを参考に、知的好奇心を高めチャオッ！

サクライ館長の
おすすめポイント！

【館長プロフィール】
A型。さそり座。
名古屋生まれ。
インドア派で人見知り。
歴史好き。

今月は、オウム関連です。
この作品は、オウム事件における政府・警察・自衛隊の対応を描いたドキュメンタリーで、オウム内部の話はほとんどありません。事件当時に、政府が、警察が、そして自衛隊が、それぞれどのように状況を把握していたか、また発生した事件に対して、どう対処したかが書かれ、読んでみるとこの事件がいかに前代未聞であり、事件というより戦争といってよいものであったことを思い知らされます。

オウムが拉致、殺人、その他トラブルを起こす一方で世界初の生物兵器テロ未遂を起こし、ヘリ、無人機によるテロ計画をひっそりと準備する中、世界初の化学兵器テロである松本サリン事件が発生します。これら事件に対する極秘捜査から強制捜査着手検討とオウムの反撃に対する自衛隊の準備、これに対する強制捜査直前の地下鉄サリン事件とその後の強制捜査に続く全国的大捜査の実行、その中での警察庁長官狙撃事件発生、そして麻原逮捕へと続くストーリーは、並みのフィクションとは比較できないぐらいの緊張感とスピード感で展開し、「警察組織の総力を挙げて」という言葉どおりの実状がリアルに再現されています。
絶版本で入手しづらい状況ですが、興味があるかたは探してみてください。

◇今月のおすすめ◇

極秘捜査―政府・警察・自衛隊の「対オウム事件ファイル」（2000/8）
（麻生幾　著）

（文春文庫）

この記事は
□いいね　□参考になった

Comments

NTTPCドキドキリレー

▲ページTOPに戻る

盛り上がってまいりました！
もっと多くの方の顔をPCアイに！というわけで、リレー方式で色々な方を紹介していきます。
主役はもちろん、ここで働く皆さんです。次回は誰が登場するかはお楽しみ！

第112回
NTTPC社員レッツゴー列伝
テクオペ　第一サビテク 開発担当
萩原正浩
動物？で例えるならば、
プーさんです

NTTPC社歴
20年目になります

今の仕事は？
WebARENA(R)サービスの
開発をしています。

オフの過し方

最近はドローン飛ばして
喜んでいます。
操縦ももちろん楽しいのですが、
ドローンで撮れる写真や動画は、
スマホとは別次元で楽しいのです。
どこにでも持っていきたくなります
よ！

ひとこと

おすすめランチ情報募集中！
あ、ドローン興味ある人も
お声がけください！　布教中！？

★萩原（正）さんへのファンレターはこちら。

▼「NTTPCドキドキリレー」バックナンバーはこちら▼

ドキドキ
次はこの方が
指名されました

西日本支社　技術担当　太田垣俊一さん
※PCアイ編集部からの連絡をお待ちください！！

この記事は
□いいね　□参考になった

Comments

ビバ！ヘルシーライフ

▲ページTOPに戻る

◇目から入る紫外線は、疲れの原因かも！？
～「疲れ」と「全身の日焼け」を引き起こす脳疲労～

今は紫外線が非常に強い季節です。
パソコンやスマートフォンによる疲れ目の他、最近の疲労科学では、目から入る紫外線によって激しい疲れを引き起こすことが明らかになってきました。目から紫外線が入ると、外に露出していない部分の肌まで日焼けします。これは、疲れの原因となる活性酸素が、太陽の光に含まれている紫外線を浴びることでも、体内で作られてしまうというコト。(図説はこちら)
「なんだか疲れやすくなった」「年々体力が落ちていく」など、疲れやすさを自覚している方は紫外線が原因の一つかもしれません。

【まずは、目をいたわる生活を！】

目は外からの情報を得るための大切な器官です。この時期は特に、外出時には紫外線をブロックするサングラスをかけるのがよいでしょう。また加齢とともに白内障や緑内障、加齢黄斑変性などの目の病気にかかる人も増えています。

◇こんな症状には注意！
目が疲れていると感じる、視力が低下してきた、目が乾いていると感じる、ものが見えにくくなってきた、目やにが出る、肩がこりやすい、目がかすむ　　など

◎いたわりポイント1：目を休ませる
パソコンでの作業や読書などを1時間続けたら10分間休憩するなど、こまめに目を休ませる時間を持ちましょう。少しの時間でもまぶたを閉じて光を遮ったり、まばたきをゆっくりと繰り返して目のストレッチを行ったりするのもよいでしょう。また睡眠は目の疲労回復に重要です。1日6～7時間は、しっかりと睡眠をとって目の疲れをとりましょう。

◎いたわりポイント2：目の健康を考えて食事をとる
バランスのよい食生活を心がけることはもちろん、目の健康維持に必要とされる栄養素を含む食材をしっかりとりましょう。特に効果的なムチンを含むワカメ、オクラ、モロヘイヤを始めとし、ブルーベリーなどのベリー類、ほうれん草などの緑黄色野菜、DHA(ドコサヘキサエン酸)を豊富に含む青魚やまぐろ、かつおなどを継続的に摂取するとGOOD!

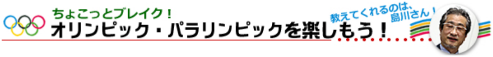
◎いたわりポイント3：眼科検診を受ける
目の健康状態をチェックするために、眼科で定期的に検診を受けましょう。また、目に何らかの異常を感じたときや症状が改善しないときには、早めの受診をおすすめします。

【参考】
◇全国健康保険協会
◇毎日が発見ネット

◇お問い合わせ：総務・厚生担当(野沢・角谷)

この記事は
□いいね　□参考になった

Comments


ちょこっとブレイク！
オリンピック・パラリンピックを楽しもう！
教えてくれるのは、島川さん！

▲ページTOPに戻る

「オリンピックとパラリンピックの大会組織委員会」

《写真1》

オリンピックは、IOCと呼ばれる国際オリンピック委員会が統括しており、パラリンピックは、IPCと呼ばれる国際パラリンピック委員会が統括していますが、IPCの設立は1989年ですから、1894年に設立されたIOCに比べると歴史が浅い組織です。

また、実際の競技大会運営は、開催都市と開催国のオリンピック委員会によって大会ごとに設立される「大会組織委員会」が行います。
2020東京夏季オリンピック大会と同パラリンピック大会は、東京都と日本オリンピック委員会(JOC)によって設立された、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会(通称:Tokyo2020)が準備・運営を行うことはご存知かと思います。

そもそも、オリンピックとパラリンピックが、同じ年に同じ都市で開催されるようになったのはいつからでしょう？

《写真2》

1988ソウル夏季大会から同年に同開催地で行われようになりましたが、当時の大会組織委員会はそれぞれ別々に組織が設立されて、準備・運営が行われました。
1988ソウルオリンピック大会組織委員会は"SLOOC"という通称で、同パラリンピック大会組織委員会は"SEPOC"でした。

また、日本で開催された1998長野冬季大会のオリンピックとパラリンピックも別々の大会組織委員会で運営されました。
1998長野オリンピック大会組織委員会は"NAOC"という通称で、同パラリンピック大会組織委員会の通称

《写真3》

は"NAPOC"でした。

《写真4》

2004アテネ夏季大会で初めて同じ大会組織委員会によって運営され、その通称は"ATHOC"。
そして今では、同一の大会組織委員会が両大会を運営するという体制が続いています。

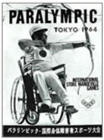
《写真1》は、1998長野冬季大会時におけるオリンピック大会組織委員会（NAOC）とパラリンピック大会組織委員会（NAPOC）の事務所ですが、同じ場所を拠点としていました。

《写真2》は、1998長野冬季パラリンピック大会開会式の日本選手団入場です。
この大会から初めて、パラリンピック日本選手団はオリンピック選手団と同じユニフォームを着用するようになり、日本におけるオリンピックとパラリンピックが融合した大きな出来事でした。

《写真3》は、2004アテネ夏季オリンピック大会のエンブレムピンバッジです。

《写真4》は、同パラリンピック大会のマスコットピンバッジです。マスコットは「プロテアス（Proteas）」という名前で、タツノオトシゴだそうです。

《写真5》


PARALYMPIC
TOKYO 1964
INTERNATIONAL STOKE MANDEVILLE GAMES
パラリンピック・国際身体障害者スポーツ大会

《写真6》

ところで、近代オリンピックは1896アテネ大会から始まったという歴史はよく知られていますが、あまり知られていないのがパラリンピックの歴史だと思います。

障がいのある人たちのスポーツ（身体運動）は、19世紀頃から行われていたという記録が残っています。
競技として発展する切掛けになったのは、第二次世界大戦（1936～1945年）で負傷した兵士（傷痍軍人）たちの治療を目的として、ロンドンにあるストーク・マンデビル病院（国立脊髄損傷センター）で行われたパンチボール や車いすのポロやバスケットボール、卓球などの競技会が始まりだと言われています。

そして、1960年にローマで開催された国際ストーク・マンデビル大会が第1回パラリンピックとして、1964年に東京で開催された国際身体障がい者スポーツ大会が第2回パラリンピックとして、国際パラリンピック委員会（IPC）が後に位置づけたそうです。

《写真5》は、1960国際ストーク・マンデビル大会（第1回ローマパラリンピック）開会式の選手入場です。

《写真6》は、1964国際身体障がい者スポーツ大会（第2回東京パラリンピック）のポスターです。

【出典】
◇IPC
◇日本障がい者スポーツ協会

この記事は
□いいね　□参考になった

Comments

イベント・セミナー

▲ページTOPに戻る

▼2018年8月3日（金）
『Webアプリケーションセキュリティ講習会』（社内向け）
今更ながら、Webサイトのセキュリティ対応も困ることもしばしば。
そこで外部から講師（EGセキュアソリューションズ株式会社・徳丸氏）をお招きし、Webサイト構築（発注含む）のポイントを実例を交えながら、わかりやすく解説してもらいました。また、最新のWebサイト攻撃のトレンドや意外な場所に潜む恐怖などのお話もあり、中身の濃いセミナーとなりました。
◇セミナー資料はこちら。
◇問い合わせ：情報プロセス推進担当（瓜生、小林、松中）

この記事は
□いいね　□参考になった

Comments

経営会議より

▲ページTOPに戻る

★社内限定コンテンツ★

発令（採用・転入）の紹介

発令があった方を紹介します。
ファンレターを送りたい方は、名前をクリック！！

▲ページTOPに戻る

■8月の発令

平成30年8月1日付金刺啓之
発令事項：営業本部 営業企画部 担当課長(開発営業担当)
★コメントはこちら

平成30年8月1日付高橋朝海
発令事項：営業本部 西日本支社 主査(企画・総務担当)
★コメントはこちら

平成30年8月1日付グェンタイズン
発令事項：サービスクリエーション本部 第一サービスクリエーション部 勤務(サービスクリエーション担当)
★コメントはこちら

平成30年8月1日付楠見親弘
発令事項：テクノロジー&オペレーション開発本部 第一オペレーション開発部 勤務(ソフトウェア開発担当)
★コメントはこちら

平成30年8月1日付吉住周太郎
発令事項：テクノロジー&オペレーション開発本部 第二オペレーション開発部 勤務(ソフトウェア開発担当)
★コメントはこちら

この記事は
□いいね　□参考になった

Comments

PCアイ閲読率

▲ページTOPに戻る

▼7月号の閲読率:全社平均 80.5%(7月19日～8月19日調べ)
(前々月号閲読率:83.3%)
※社員・派遣社員が対象です。

(1位)総務:**100%** (59ヶ月継続)	(2位)経企:**100%** (7ヶ月継続)	(3位)営本:85.7% (6月号:88.0%)
(4位)テクオペ:77.8% (6月号:81.4%)	(5位)サビクリ:73.9% (6月号:76.3%)	

この記事は
□いいね　□参考になった

Comments

アンケート♪

▲ページTOPに戻る

PCアイをより良くしていくために、お手数ですがアンケートへご協力をお願いします！
(個人特定はしておりませんっ)

【Q1】PCアイで紹介したい案件・活動・施策がありましたら教えてください！

【Q2】PCアイへのご意見・ご感想(「もう少しこうした方がいいよ！」など)をお願いします！

【Q3】「突撃レポート！美人広報員が行く！」で突撃して欲しい方がいらっしゃいましたら、部署名・お名前をご記入ください。

【Q4】PCアイ編集部より返信が必要な方は、部署名・お名前をご記入ください。

いいね・参考になった・アンケート
送信！

発行:PCアイ編集部

◇編集後記◇

「器がデカいハナシ」

働く主婦は早朝からとても忙しいし、間違いなく慌てて作業をしている。
年を追うごとに、ちょっとした間違いも増えてきている。
今朝はオレンジジュースをお椀に注いだ。慌てて入れ替える。
先日は、迷うことなく、近くにあった大きな丼に漬物を入れていた。
そんなときは、器はデカいほうがいいと、自分に言い聞かせている。
毎日こんなことで立ち止まっていては、先に進まないのが主婦なのだ。
ゆえに「PCアイ」では、全国の働く主婦を勝手に応援している。

あー、疲れた(S)

PCアイへのご意見、ご感想、情報提供はお気軽に✉PCアイ編集部までどうぞ

[許可なく転載、転送することを禁じます]
Copyright©2018 NTT PC Communications Incorporated, All Right Reserved.